

撮影・文 薮重幸  
無断で複写・転載することはお控えください。

# 平城宮跡

## 野鳥に恋するミニ図鑑 Plus

このサイトでは「野鳥に恋するミニ図鑑」  
で掲載できなかった平城宮跡の鳥や自然をご紹介します。



# Summer

表紙の鳥 コアジサシ



# 夏の野鳥観察について

夏は鳥たちの動きがあまり活発ではなく、植物が茂って見通しも悪くなるため野鳥観察にはつらい季節です。何よりも真夏の容赦ない暑さは野外活動で最大の障害といえるでしょう。

それでもこの季節だからこそ見ることの出来るシーンはたくさんあります。この「ミニ図鑑Plus夏編」では夏の宮跡で楽しめる**4つのテーマ**を中心に紹介します。

\*鳥の撮影には望遠レンズを使用し、鳥との適切な距離を保っています。

東院庭園付近のヨシ原 6月



# ◆夏の野鳥観察、4つの楽しみ方

## ① アジサシを楽しもう

水上池では渡りの季節を中心に数種類のアジサシの仲間が確認されています。また宮跡に隣接する工場跡地では数年前から絶滅危惧種コアジサシの集団繁殖が確認されています。

コアジサシ 水上池

## ② サギを楽しもう

夏は1年で最も多くのサギ類を見ることが出来る季節です。宮跡の近くにある垂仁天皇陵の集団繁殖地では6種類のサギを観察することができます。

ダイサギ 水上池

## ③ 若鳥を楽しもう

夏は若鳥たちの巣立ちの季節です。いつも見慣れている成鳥とひとり立ちしたばかりの若鳥との違いを観察してみてください。

オオヨシキリの巣立ち雛 東院庭園付近

## ④ ツバメを楽しもう

宮跡のヨシ原には、日本でも有数のツバメの集団ねぐらが形成されます。8月のピーク時には最大6万羽のツバメが宮跡の上空に集結します。

ツバメのねぐら入り 大極殿付近



## ① アジサシを楽しもう

コアジサシはかつて普通に見ることの出来る夏鳥でしたが近年急激に生息数が減少し、環境省の絶滅危惧種に指定されています。数が減った要因としては、集団繁殖地（コロニー）に適した海岸や河川敷、埋立地などの減少が考えられます。



コアジサシの群 水上池



平城宮跡に隣接する工場跡地では2020年以降、コアジサシの集団繁殖が確認されています。  
これは「環境さえ整えばコアジサシは内陸でもコロニーを形成できる」という貴重な事例です。

**【捕食】** 宮跡周辺にはコアジサシがエサとする小魚が生息する大小の池が点在します。



**【争い】** 渡来当初はパートナーを巡る小競り合いが毎日のように繰り返されます。



**【求愛】** オスの渡す小魚をメスが受け取ればカップル成立です。2025年は10組ほどのカップルが成立しました。



**【子育て】** 工場跡地はコアジサシの繁殖に適した砂礫地で、2025年には約20羽のヒナが巣立ちました。





コアジサシは空中から水面にダイブして魚を挟み捕ります。  
夏の水上池ではこの豪快なハンティングが繰り返されます。



コアジサシ 水上池



水上池にはブラックバスなどの外来魚がまだ侵入していないと思われます。そのため池には小魚やエビなどが多く生息し、渡りの季節にはコアジサシ以外にも数種のアジサシ類が観察されています。



アジサシ



クロハラアジサシ



ベニアジサシ

アジサシ類の主なエサは、モツゴ、タモロコ、ヨシノボリ、フナ、スジエビなどです。



## ② サギを楽しもう

宮跡から南西約1kmにある垂仁天皇陵は奈良では数少ないサギの集団繁殖地です。ここでは6種のサギ類とカワウの繁殖が確認されています。



垂仁天皇陵の集団繁殖地



アオサギ 八上池



ダイサギ 垂仁陵



ゴイサギ 垂仁陵



コサギ 垂仁陵



チュウサギ 水上池



アマサギ 東院庭園付近



夏はサギ類を観察するのに最も適した季節です。  
繁殖期ならではの鮮やかな婚姻色や華麗な飾り羽を観察できます。



アマサギの夏羽



アオサギの婚姻色と求愛行動



チュウサギの飾り羽と求愛行動



### ③ 若鳥を楽しもう

宮跡周辺では約30種類の野鳥が繁殖しています。鳥たちの子育て期間は短く、ヒナたちは寒い冬が来るまでに自力で生きる術を身につけなければなりません。



ダイサギの若鳥

垂仁天皇陵



# 宮跡生まれの若鳥たちです 何種類、わかりますか。

答えはこちら！

①ゴイサギ  
④ヒバリ  
⑦モズ

②コアジサシ  
⑤オオタカ  
⑧ヒクイナ

③チョウゲンボウ  
⑥コチドリ  
⑨イソヒヨドリ





## ◆ 雨の季節

梅雨はヒナたちにとって試練の季節です。親鳥が運ぶエサの数は減り、雨水は体温調整が苦手なヒナから体温を奪います。



アオサギの親子 八上池



## ◆ 雨の季節



ゴイサギ



ツバメ



ケリ



## ◆ 真夏の到来

梅雨が明け、宮跡に暑い夏が到来します。



チョウゲンボウの若鳥 大極殿



## ④ ツバメを楽しもう

日本人にとって最も身近な鳥の一つであるツバメ。  
宮跡では4種類のツバメを見ることができます。



ツバメ 観察時期 3月～9月



イワツバメ 観察時期 一年中（主に夏期）



ショウドウツバメ 観察時期 主に秋に通過



コシアカツバメ 観察時期 4月～10月



子育てを終えたツバメとその年に生まれた若いツバメたちは夜になると  
集団ねぐらを形成します。

宮跡の集団ねぐらは8月中旬にピークを迎え、日没が近くなるとヨシ原の上空には最大6万羽  
のツバメが集結します。



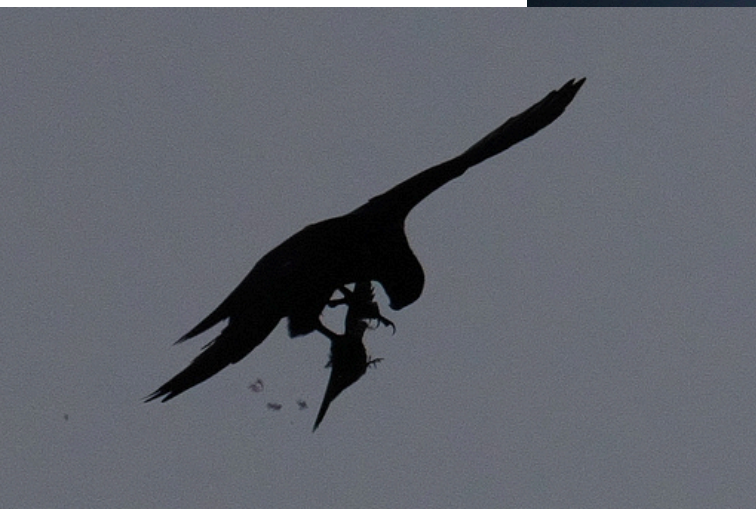
ツバメの群 大極殿付近



ツバメの集団ねぐら周辺にはツバメを狙う猛禽類が集まり、地上ではイタチやキツネが目を光らせます。



ツバメを食べるオオタカ



ツバメを捕えたハヤブサ



大極殿からツバメを狙うチョウゲンボウ



ツバメのねぐら入り

大極殿付近



ねぐら入りは日没と共に始まり、わずか15分程で終わります。  
ツバメたちはヨシ原に守られて静かな眠りにつきます。

ツバメは音や光にとっても敏感です。ねぐら入りは静かに観察しましょう。

### ＜ ツバメ観察の注意事項 ＞

- ・ 拍手をしない
- ・ 騒いだり大声を出したりしない
- ・ ヨシ原に侵入しない
- ・ ライトやストロボを使用しない





## ◆ 夏の終わり

垂仁陵を巣立ったサギたちは一時期水上池の棧橋跡をねぐらにします。サギたちが棧橋を埋め尽くす頃、宮跡には秋が訪れます。



サギ類（主にダイサギ） 水上池



# ◆夏の野鳥観察マップ

- ・ツバメのねぐらは移動する場合があります。
- ・夏の宮跡は日陰が少ないので熱中症にご注意ください。  
公園内の休憩所には飲料自販機が設置されています。





## ◇おわりに

このサイトでは平城宮跡の鳥たちをご紹介してきましたが、鳥たちはとても臆病です。どうかバードウォッチングの際は優しい気持ちで、そっと覗くように観察してください。

### < 野鳥および自然観察のマナー >

- ・ 野鳥との距離を保つ
- ・ 鳥の巣には近寄らない
- ・ 生き物や植物を採取しない
- ・ 生き物への餌付けなどのおびき寄せ行為をしない
- ・ 公園の定める進入禁止区域に立ち入らない
- ・ 他の来園者の迷惑になる行為をおこなわない
- ・ ゴミは必ず持ち帰る

— 鳥たちとの素敵な出会いがありますように —